

株式会社ヤクルト本社

第65期 株主通信

平成28年4月1日～平成29年3月31日

掲載内容

- 01 株主の皆さまへ／連結業績ハイライト
- 03 セグメント別業績概況
- 07 連結財務諸表
- 12 コラム
国際宇宙ステーションでの
L.カゼイ・シロタ株の継続摂取実験始動
- 13 商品紹介
- 19 ヤクルトのネットワーク
- 21 会社情報



特集

09 いい毎日には、
ヤクルトさんがいる



To Our Shareholders / Highlights of Consolidated

ごあいさつ



代表取締役社長

根岸考成

平素は格別のご高配を賜り、あつくお礼申し上げます。

ここに、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの経営成績につきまして、連結の業績を中心にご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成29年6月



私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。

当期について

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢および所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調をたどりましたが、海外経済の不確実性の高まりなどを受け、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、事業の根幹であるプロバイオティクスの啓発・普及活動を展開し、商品の優位性を訴求してきました。また、販売組織の拡充、新商品の研究開発や生産設備の更新に加え、国際事業や医薬品事業にも積極的に取り組み、業績の向上に努めました。

一方で、国際事業においては、円高による為替換算の影響を受けました。

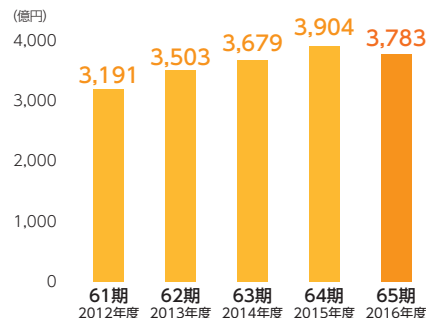
これらの結果、当連結会計年度の連結売上高は3,783億円(前期比3.1%減)となりました。利益面においては、営業利益は372億円(前期比6.9%減)、経常利益は493億円(前期比2.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は301億円(前期比4.5%増)となりました。

次期について

日本国内における乳製品については、引き続き、ヤクルト類を最重点ブランドとし、商品別では、宅配チャネルにおける

連結業績 ハイライト

●売上高



「ヤクルト400」および「ヤクルト400LT」について、「価値普及」の徹底および当社の研究開発・技術力の高さの訴求により、一層のブランド活性化を図り、店頭チャネルにおける「Newヤクルト」および「Newヤクルトカロリーハーフ」についても、これまで以上に「乳酸菌 シロタ株」の価値を伝え、プロバイオティクス市場のなかで存在感を高めていきます。

海外では、37の国と地域で主として乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」の製造・販売を行っています。各事業所においては、さらなる事業の拡大、財務体質の強化および収益性の向上を図ります。

医薬品については、「カンプト」や「エルプラット」の開発・販売で培った情報提供力およびこれまで築き上げてきた医療関係者との信頼関係を基盤とし、本年2月にサノフィ社と契約を締結した抗悪性腫瘍剤「ザルトラップ®」(アフリバルセプト ペー

タ(遺伝子組換え))の共同プロモーション活動により、大腸がん領域において当社の存在感をさらに高め、引き続き当社製品を選択してもらうよう努めていきます。あわせて「エルプラット」の胃がん領域の市場拡大と後発医薬品群のシェア獲得に注力していきます。

配当について

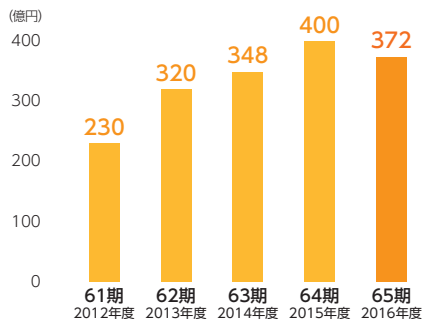
当社は、株主の皆さまに、安定的な配当を継続して実施していくことを最優先とするため、配当金額のベースを年額30円とし、そのうえで、将来の事業拡大や収益向上を図るための資金需要および財政状況ならびに当期の業績等を総合的に勘案して配当金額を決定しています。

上記の方針のもと、継続して株主の皆さまへの利益還元を図るため、平成29年3月期の年間普通配当金額は、前期に比べて1株当たり2円増配の年額32円としました。すでに中間配当金16円を実施していますので、平成29年3月期末の配当金については16円となります。

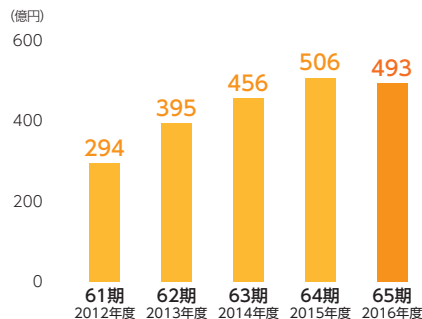
また、次期の配当については、上記方針のもと、継続して株主の皆さまへの利益還元を図るため、当期に比べて1株につき2円増配の年額34円を予定しています。

	当期	次期の見通し
売上高	3,783 億円(前期比 3.1%減)	3,980 億円
営業利益	372 億円(前期比 6.9%減)	400 億円
経常利益	493 億円(前期比 2.5%減)	500 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	301 億円(前期比 4.5%増)	305 億円

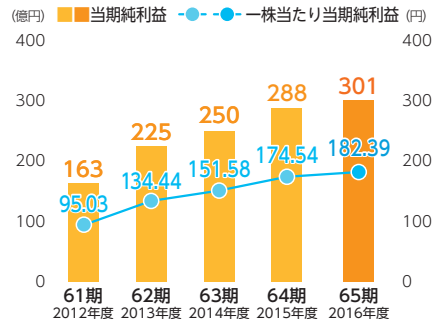
● 営業利益



● 経常利益



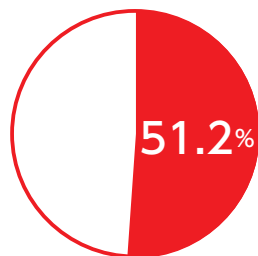
● 親会社株主に帰属する当期純利益／一株当たり当期純利益



Financial Result by Segments

※セグメント別の売上高構成比は、セグメント間売上高の消去前金額に対する構成比です。

飲料および食品製造販売事業部門（日本）



売上高構成比

当期

売上高

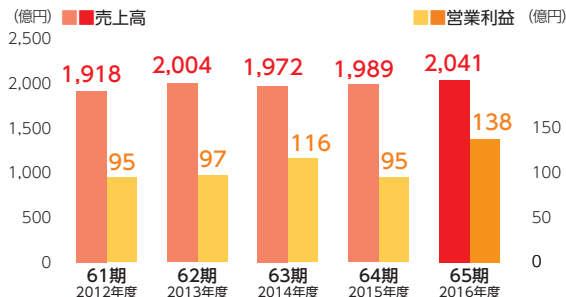
2,041 億円

(前期比: 2.6% ▲)

営業利益

138 億円

(前期比: 44.9% ▲)



乳製品については、当社独自の「乳酸菌 シロタ株」などの科学性を広く訴求するため、エビデンスを活用した「価値普及」活動を積極的に展開しました。

宅配チャンネルにおいては、昨年5月末に価格改定およびデザインリニューアルを実施した乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト400」および「ヤクルト400LT」について、既存のお客さまへの継続飲用の促進および新規のお客さまづくりに努めました。また、宅配組織の強化を図るため、ヤクルトレディの働く環境整備をすすめるとともに、積極的な採用活動を継続して展開しました。

店頭チャンネルにおいては、乳製品乳酸菌飲料「Newヤクルト」

および昨年5月にリニューアルした「Newヤクルトカロリーーフ」を中心に、プロモーションスタッフを活用したお客さまへの「価値普及」活動を展開しました。

そのほか、当社の強みである「ヤクルト400」「ヤクルトレディ」および「研究開発・技術力」をPRするテレビCMを集中投下し、営業現場の活動を強力にバックアップしました。

ジュース・清涼飲料については、乳性飲料「ミルージュ」シリーズのリニューアルを実施しました。また、昨年6月に栄養ドリンク「タフマン」および「タフマンV」の東京ヤクルトスワローズデザインを導入し、7月にはテレビCMを中心とした広告施策を実施しました。

NEWS & TOPICS

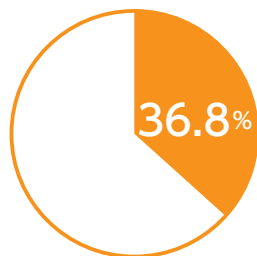
2017

期間限定アイテム「ジョア 手摘みキウイ」を発売

ロングセラー商品である「ジョア」シリーズの期間限定アイテム「ジョア 手摘みキウイ」を7月下旬まで全国で発売します。手摘みされたキウイフルーツ果汁を5%使用し、キウイフルーツの爽やかな果汁感とヨーグルトのまろやかさがマッチした風味です。パッケージには、キウイフルーツの果実のイラストを配し、果実のおいしさと期間限定であるプレミアム感を表現しています。



飲料および食品製造販売事業部門（海外）

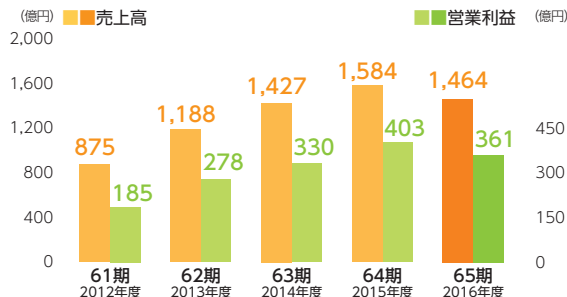


売上高構成比

当期

売上高
1,464 億円
(前期比: 7.6% ↓)

営業利益
361 億円
(前期比: 10.5% ↓)

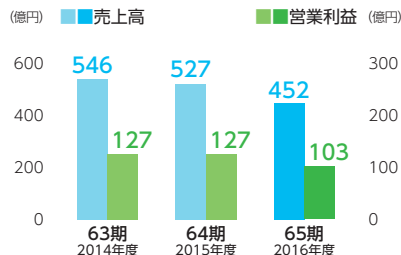


米州地域

売上高 **452** 億円 (前期比: 14.2% ↓)

米州地域においては、ブラジル、メキシコおよび米国で乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などを製造、販売しています。

ブラジルにおいては、消費者の健康意識向上による低カロリー製品ニーズの高まりに応えるため、昨年7月から乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト40ライト」の販売を開始しました。米国においては、昨年7月から米国中西部を中心に大手流通チェーンで「ヤクルト」の販売を順次開始しました。

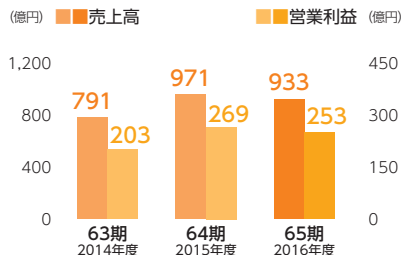


アジア・オセアニア地域

売上高 **933** 億円 (前期比: 3.9% ↓)

アジア・オセアニア地域においては、香港、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、マレーシア、ベトナム、インドおよび中国などで乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などを製造、販売しています。

中国においては、昨年6月から雲南省昆明市および広西チワン族自治区南寧市での販売を開始しました。中東の湾岸諸国においては、本年3月から、アラブ首長国連邦(UAE)、オマーン、バーレーン、カタールおよびクウェートで「ヤクルト」の販売を開始しました。

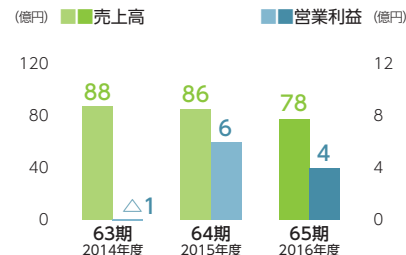


ヨーロッパ地域

売上高 **78** 億円 (前期比: 9.5% ↓)

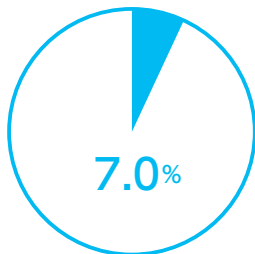
ヨーロッパ地域においては、乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などをオランダで製造し、同国を含め、ベルギー、イギリス、ドイツ、オーストラリアおよびイタリアなどで販売しています。

ヨーロッパのプロバイオティクス市場は依然として厳しい現地経済の影響を受けており、また競合他社との競争が続いています。



Financial Result by Segments

医薬品製造販売事業部門



売上高構成比

当期

売上高

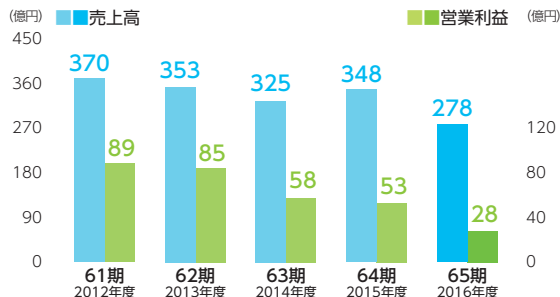
278 億円

(前期比: 20.0% ↓)

営業利益

28 億円

(前期比: 46.1% ↓)



医薬品については、がんおよびその周辺領域に特化した当社製品の啓発活動や適正使用を推奨する活動を推進しました。抗悪性腫瘍剤「エルプラット」は、平成27年に「胃がん」が効能・効果に加わったことから、既存の効能・効果に加え、胃がん領域での浸透を図るため、医療関係者を対象に講演会などを積極的に開催し、シェアの拡大に努めました。「エルプラット」の後発医薬品が上市されて以降、後発医薬品へ切り替える医療機関が増加しつつあるものの、先発医薬品を開発した当社の強みである情報提供力により、引き続き「エルプラット」を選択してもらうよう活動を展開しました。そのほか、代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤「ゲムシタビンヤクルト」、骨吸収抑

制剤「ゾレドロン酸ヤクルト」およびタキソイド系抗悪性腫瘍剤「ドセタキセルヤクルト」などの販路拡大に努め、売り上げの増大を図りました。

研究開発では、4SC AG社から導入しているHDAC阻害剤「レスミノスタット」、エテルナゼンタリス社から導入しているPI3K/Akt阻害剤「ペリフォシン」および日産化学工業株式会社と共同開発を進めている血小板増加薬「YHI-1501」などの開発パイプラインの開発を推進しました。これらにより、今後、がんおよびその周辺領域において、さらなる強固な地位の確立を目指します。

NEWS
&
TOPICS

2017

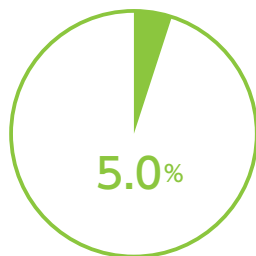
基礎化粧品「リベシィ」シリーズをリニューアル発売

ヤクルト ビューティエンスの主カブブランドのひとつである「リベシィ」シリーズをフルリニューアルし、6月1日から発売しました。今回新たに保湿成分「水丁香エキス」を配合することで、さらにうるおいが高まりました。「乳酸菌*×植物」のチカラで、お肌に豊かなうるおいを与え、すこやかなお肌に導きます。シリーズ品の発売に先立ち、ベーシックケア4品を1週間おためしできる「リベシィ セット」を4月17日から発売しました。

* 乳酸菌由来の保湿成分配合



その他事業部門



売上高構成比

当期

売上高

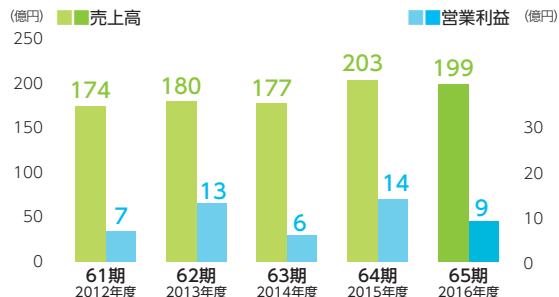
199 億円

(前期比: 1.8% ↓)

営業利益

9 億円

(前期比: 35.7% ↓)



その他事業部門には、化粧品の製造販売およびプロ野球興行などがあります。

化粧品については、当社が創業以来培ってきた乳酸菌研究から生まれたオリジナル保湿成分[S.E.(シロタエッセンス)]の「価値普及」に重点をおき、基礎化粧品の主力ブランドである「パラビオ」「リベシィ」および「リベシィホワイト」を中心としたカウンセリング型訪問販売活動を継続して展開しました。

また、「パラビオ」において、昨年6月に「パラビオ ベースメイ

ク」を、11月には「パラビオ ACクリーム サイ」を発売し、一昨年に発売したスキンケアシリーズとあわせてブランドのフルリニューアルを図ることで、お客さま満足度の向上と売り上げの増大に努めました。

一方、プロ野球興行については、神宮球場において各種イベントやさまざまな情報発信を行うなど、積極的なファンサービスに取り組んだ結果、入場者数が増加しました。

「ヤクルトCSRレポート2016」が「優良賞」を受賞

当社グループの2015年度におけるCSR活動の実績や課題をまとめた年次報告書「ヤクルトCSRレポート2016」が、「第20回環境コミュニケーション大賞」(環境省および一般財団法人地球・人間環境フォーラム主催)において、環境報告書部門「優良賞」を受賞しました。「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」という企業理念のもと、社会に貢献する姿勢や環境への積極的な取り組みが評価されての受賞となりました。



Consolidated Financial Statements

▶ 連結貸借対照表

単位：億円

科目	第64期	第65期
	平成28年3月31日現在	平成29年3月31日現在
資産の部		
流動資産	2,216	2,287
固定資産	3,559	3,569
有形固定資産	2,017	1,982
無形固定資産	53	54
投資その他の資産	1,487	1,531
資産合計	5,775	5,857
負債の部		
流動負債	1,116	1,141
固定負債	1,004	947
負債合計	2,120	2,088
純資産の部		
株主資本	3,221	3,463
資本金	311	311
資本剰余金	415	415
利益剰余金	2,907	3,141
自己株式	△412	△404
その他の包括利益累計額	96	△28
その他有価証券評価差額金	244	261
為替換算調整勘定	△112	△265
退職給付に係る調整累計額	△36	△23
非支配株主持分	336	333
純資産合計	3,654	3,768
負債・純資産合計	5,775	5,857

▶ 連結損益計算書

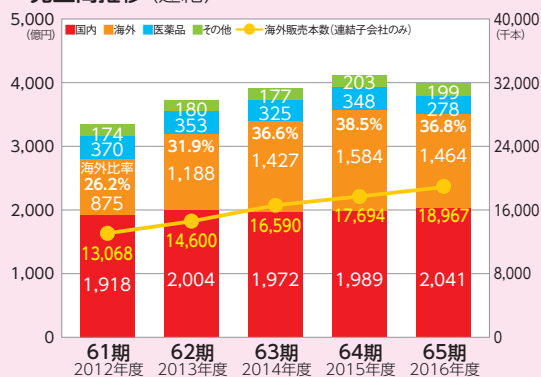
単位：億円

科目	第64期	第65期
	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
売上高	3,904	3,783
売上原価	1,716	1,639
売上総利益	2,188	2,143
販売費及び一般管理費	1,787	1,770
営業利益	400	372
営業外収益	123	133
受取利息	28	29
受取配当金	15	16
持分法による投資利益	33	44
その他	45	42
営業外費用	17	12
支払利息	9	7
支払補償費	4	2
その他	3	2
経常利益	506	493
特別利益	5	2
固定資産売却益	4	2
その他	0	0
特別損失	13	9
固定資産除却損	8	3
減損損失	1	1
その他	4	4
税金等調整前当期純利益	497	486
法人税、住民税及び事業税	121	124
法人税等調整額	29	12
当期純利益	346	349
非支配株主に帰属する当期純利益	58	48
親会社株主に帰属する当期純利益	288	301

平成29年3月期のポイント

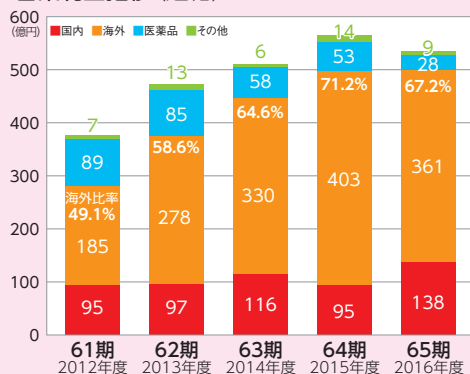
1. 全体は減収・増益(最終利益)
最終利益は過去最高を更新
2. 国内飲料は乳製品の価格改定効果および積極的なマーケティング投資による販売本数増により増収・増益
3. 海外飲料はアジアを中心とした販売本数の増加があったものの、為替の円高影響により減収・減益
4. 医薬品は薬価改定の影響等により減収・減益

■ 売上高推移 (連結)



(注) セグメント間売上高の消去前金額で表示しています。

■ 営業利益推移 (連結)



(注) 全社費用等の調整前金額で表示しています。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円

科目	第64期	第65期
	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
① 営業活動によるキャッシュ・フロー	621	599
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△374	△449
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△150	△137
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	△79
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△16	△66
現金及び現金同等物の期首残高	1,034	1,017
現金及び現金同等物の期末残高	1,017	951

キャッシュ・フローのポイント

- ① 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益486億円、減価償却費226億円があった一方、法人税等の支払額が118億円あったこと等により、599億円(前期比21億円の収入減)となりました。
- ② 投資活動によるキャッシュ・フローは、主に定期預金の預入や生産設備の増設等による固定資産の取得があったことにより△449億円(前期比75億円の支出増)となりました。
- ③ 財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入の返済や配当金の支払い等があったことにより△137億円(前期比12億円の支出減)となりました。

▶ より詳細な財務情報は、当社ホームページの「IR情報」で各種資料がご覧いただけます。

<http://www.yakult.co.jp/company/ir/>

ヤクルト IR情報

検索

いい毎日には、 ヤクルトさんがいる

笑顔と真心を 商品に添えて

日本国内では3万5千人以上の ヤクルトレディが活躍

日本では、平成29年3月末現在で約3万5,600人のヤクルトレディが活躍しています。今日も地域の皆さまへ、「ヤクルト400」をはじめとした当社独自の多彩なプロバイオティクス商品を、健康を願う心を含めて手から手へお届けしています。一人ひとりのヤクルトレディが商品の価値を懇切丁寧にご説明することで、着実に販売本数を積み重ね、ヤクルトグループの業績を根底から支えています。

ヤクルトレディが働く拠点は「センター」と呼ばれ、全国に約2,500か所あります。地域における「ヤクルトの顔」として、お客さまとの重要な接点となっています。



働きたいけど“保育”篇



働きたいけど“時間”篇



「ママが働きやすい職場」としてヤクルトレディの魅力を訴求

4月から「いい毎日には、ヤクルトさんがいる」をメインテーマに新CMを放映。これまでのシリーズCMにも夫婦役で登場していた大泉 洋さんと藤井美菜さんが引き続き出演し、ヤクルトレディの魅力をさまざまな角度からお届けします。

海の向こうでも

世界に広がるヤクルトレディ

ヤクルトの事業の原点は、創始者・代田 稔の「世界中の人々の健康を守りたい」という願いの実現にあります。この想いから、ヤクルトが海外へとフィールドを広げていくことは自然な流れでした。

昭和39年、台湾ヤクルトの営業開始をスタートに、アジア、米州、ヨーロッパと順調に愛飲者の輪を拡げ、生活文化や食習慣に応じた健康情報の提供や、しきたりや文化を大切にするなど、それぞれの国や地域にあった展開で、現在では海外28の事業所を中心に、日本を含む38の国と地域で「ヤクルト」を販売しています。

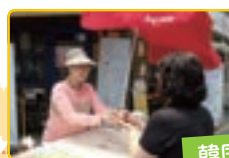
海外でもヤクルトレディは「ヤクルト」普及の大きな原動力になっており、現在ではアジア諸国を中心に約4万5,800人のヤクルトレディが活躍しています。



ベトナム



中国



韓国



メキシコ



インド



台湾



タイ



フィリピン



マレーシア



シンガポール



インドネシア



ブラジル

さらに広がるその役割



国内経営の要。ますます重要になるヤクルトレディ

国内ではさまざまなプロバイオティクス商品が溢れています。その中で「ヤクルト」は、安全性・有効性に関する膨大な科学的エビデンスを蓄積した商品です。一人でも多くの方々にその「ヤクルト」の価値を知っていただき「健康」をお届けするために、ヤクルトレディの果たすべき役割は今後ますます大きなものになります。

「地域の健康アドバイザー」として皆さまに信頼される存在を目指して

ヤクルトレディは、「地域の健康アドバイザー」としてお客さまに寄り添い信頼される存在をめざしています。そのためにヤクルト中央研究所の研究者による研修会への参加やヤクルトレディ同士の勉強会の実施等、お客さまの健康のための知識習得を図っています。

宅配システムのネットワークを活かした地域社会への貢献

国内においては、ヤクルトレディのネットワークを活かし、全国133の自治体等と「愛の訪問活動」の契約を結び、4万1,000人以上の一人暮らしの高齢者を訪問するとともに、全国約800の自治体や警察署などと「見守り・防犯協定」を締結し、安全・安心で暮らしやすい地域社会づくりに貢献しています。



- ヤクルトグループでは、ヤクルトレディの就業を支援すべく、全国約1,200か所の企業内保育所を展開し、約7,900人の未就学児童を預かっています。
- また、お届け車両の改良による業務負荷軽減、オンライン入金システムや携帯端末による業務効率化など働きやすい環境づくりに努めています。
- ヤクルトグループは事業の展開を通じて、**コミュニティの女性への就業機会を提供し、ヤクルト商品の飲用による健康習慣の確立と、地域社会の活性化に貢献**しています。

世界初! 国際宇宙ステーションでの L.カゼイ・シロタ株の継続摂取実験 いよいよ始動。

★ 宇宙飛行士の免疫機能、腸内環境への効果研究

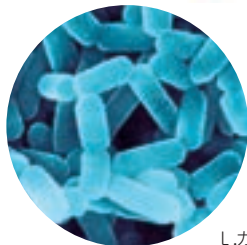
当社は、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)と共同で、平成29年度から国際宇宙ステーション(以下ISS)に長期滞在する宇宙飛行士がL.カゼイ・シロタ株を継続摂取し、宇宙環境での免疫機能および腸内環境におよぼす効果を科学的に検証する、世界初の宇宙実験を開始します。

宇宙空間は、微小重力、宇宙放射線といった過酷な作業環境であり、免疫機能低下などの人体リスクが報告されています。有人宇宙飛行を成功させるためには、宇宙飛行士の心身の健康を維持し、パフォーマンスを最大限発揮させることが必要なため、プロバイオティクスを利用した機能性宇宙食の活用が検討されています。また、地上での応用が期待される「究極の予防医学」ともいわれる宇宙医学への貢献も視野に入れています。



今回使用される凍結乾燥した
L.カゼイ・シロタ株を含有するカプセル
(昨年のISS搭載影響評価実験済み)。

Yakult



L.カゼイ・シロタ株

★ L.カゼイ・シロタ株が選ばれた理由

L.カゼイ・シロタ株は、生きて腸内まで到達し、腸内環境を改善する働き、免疫機能を維持・向上する働きが確認されており、上市されて80年以上の実績を保有。米国でもGRAS認証(米国の食品医薬品局(FDA)が設定する食品安全性に関する独自の審査制度)を取得しており、「安全性」「有効性」に関する膨大な知見の蓄積があります。

Product Lineup

ヤクルト類



▲ New
ヤクルト



▲ Newヤクルト
カロリー-half



▲ヤクルト
400



▲ヤクルト
400LT



▲ヤクルト
ゴールド



▲ヤクルト
Ace



▲毎日飲むヤクルト
(セブン&アイグループ限定)

その他の乳製品



◀ミルミル

大腸ではたらくビフィズス菌 B Y 株を、1本(100ml)に120億個以上含んだ、のむタイプのヨーグルトです。程よい甘さでスッキリとしたミルク味に仕上げています。



◀ミルミルS

大腸ではたらくビフィズス菌 B Y 株を1本(100ml)に120億個以上含んだ、のむタイプのヨーグルトです。ガラクトオリゴ糖、食物繊維、コラーゲン、鉄、葉酸が入っています。すっきりとしたヨーグルト味です。

▼ジョア (プレーン、ストロベリー、ブルーベリー、マスカット)
腸内に生きて到達する乳酸菌 シロタ株が入った、のむヨーグルトです。



▼BF-1 ストレス社会で生きる、現代人のために開発した、胃ではたらくビフィズス菌 (B. ビフィダム Y 株) を1本 (100ml) に10億個以上含んだ、乳製品乳酸菌飲料です。



▶プレティオ▶

GABA(γ-アミノ酪酸)を1本(100ml)に10mg以上含む、血圧が高めの方におすすめの乳製品乳酸菌飲料です。



▼乳酸菌ソイα



ジョア▶
(食べるタイプ)
(アロエ、ブルーベリー)



▼ソファール (プレーン、LT、ストロベリー、元気ヨーグルト)



ジュース・清涼飲料



◀ 蕃爽麗茶
◀ 蕃爽麗茶
香ばし風味

グァバ葉ポリフェノールの働きで、糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適した飲料です。



▲アヤムラサキ ▲爽涼健茶



▲タフマンシリーズ (タフマン、タフマンV、タフマンスーパー、タフマンDRY)



◀ オリゴ糖入り
梅ドリンク

▲黒酢ドリンク

純米熟成黒酢とうめ果汁を組み合わせ、ガラクトオリゴ糖を1個当たり2.5g含んだ特定保健用食品のピネガードリンクです。

▼ぎゅっと健康シリーズ
(アスタキサンチン、カシス、グルコサミン)



◀ CHOBI(チョコビ)

レモリア▶

テアニン(緑茶の旨味成分)を含み、レモン果汁と7種のハーブエキスが程良く調和したリラックス飲料です。



▼ヤクルトの乳性飲料ミルージュシリーズ
(Ca125、200、280、ミルージュ(500ml))



▼ミルージュ
ソーダ



▼ラックミーシリーズ
(コーヒー、バナナ)



▼調製豆乳
国産大豆使用



Product Lineup

ジュース・清涼飲料



▲お茶



▲珈琲たいむシリーズ
(ミディアム、カフェラテ、
ブラック)



▲カフェ・オレ



▲マイルドシリーズ
(カフェ・オレ、いちご・オレ、
抹茶・オレ)



▲ココア



▲コーン
ポタージュ

▼きになる野菜シリーズ (パインキャロット、ホワイトグレープキャベツ、
100シリーズ: 緑黄色野菜ミックス、紫野菜ミックス、手軽に野菜1日分)



▼野菜ジュース
野菜ジュース(食塩無添加)



▼トマトジュース
(数量限定)



▼搾りたて
にんじん
(数量限定)



▼(左から) みかん・オレンジジュース、アップルジュース、
パインアップルジュース、グレープフルーツジュース



▼完熟王林
(数量限定)



▼ホットゆず
&日向夏



▼さっぱりシリーズ
(りんご、白ぶどう Sparkling、
パイン Sparkling)



ミネラルチャージ▶



(期間限定)

健康食品

毎日うれしい
ケールの青汁



◀ごくごく飲める
大麦若葉



◀ローヤルゼリー



◀サプリズムシリーズ
(コラーゲン、フコイタン、
ブルーベリー&ルテイン、
グルコサミン、
マルチビタミン&ミネラル、
DHA&EPA)

めん類

▼麵許皆伝シリーズ
(しょうゆ味、みそ味、しお味、
ソース焼そば、カレーラーメン)



◀神崎めんシリーズ
(しょうめん、ひやむぎ、中めん、うどん、そば)



◀手延べそうめん

▶乾麺物語シリーズ
(とんこつしょうゆらーめん、
カレーうどん、汁なし担々麺、
しょうゆらーめん、
冷し中華(期間限定))



Product Lineup

医薬品

医療用医薬品



▲カンプト



▲エルプラット



▲シスプラチン



▲ゲムシタビン



その他

ヤクルトBL 整腸薬シリーズ



▲ヤクルトBL 整腸薬



▲ヤクルトBL 整腸薬S錠



▲アロエ便秘薬



▲71のチカラ

化粧品

スキンケア



▲パラビオ



▲リベシホワイト



▲リベシ



◀プラチナケア
S.E.ローション



▶ラクトデュウ
S.E.ローション



▼ラクトデュウ
S.E.ヒアルロン
ジェル



▼ヤクルト
ビューティエンス
ブリリアント
~ザ クリーム~

メイクアップ



▲パラビオ



▲グランティアEX



◀エジティックス
モイストリペア
エッセンス



▶ビスイクル
リフトリペア
エッセンス



▶パラビオ
ACクリーム
サイ



◀クリスタンス
ホワイトリペア
エッセンス

ボディケア

POSHMAMA シリーズ

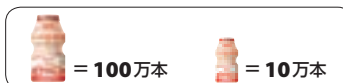
(左)薬用ハンドクリーム▶
(右)ファミリーサンスクリーン®



Globalizing the Yakult Network

現在、日本を含む38の国と地域(平成29年3月末現在)で、
主として乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」の製造、販売を行っており、
世界中で毎日3,500万人を超える方々(平成29年3月期 1日平均販売本数3,737万本)に
ご愛飲いただいています。

【世界の販売本数】



海外：2016年1月～12月の1日当たり平均本数
日本：2016年4月～2017年3月の1日当たり平均本数

EUROPE

- ▶国と地域：12
▶1日当たりの販売本数：61万本

ヨーロッパ地域

- オランダ
- ベルギー
- フランス
- イギリス
- ドイツ
- ルクセンブルク
- スペイン
- アイルランド
- オーストリア
- イタリア
- マルタ
- スイス

THE AMERICAS

- ▶国と地域：6
▶1日当たりの販売本数：575万本

米州地域

- ブラジル
- アメリカ
- メキシコ
- カナダ
- ウルグアイ
- ペリーズ

JAPAN

- ▶1日当たりの販売本数：937万本

ASIA AND OCEANIA

アジア・オセアニア地域

- ▶国と地域：19
▶1日当たりの販売本数：2,164万本

- 台湾
- マレーシア
- 香港
- ニュージーランド
- タイ
- ベトナム
- 韓国
- インド
- フィリピン
- アラブ首長国連邦 (平成29年3月販売開始)
- シンガポール
- オマーン (平成29年3月販売開始)
- ブルネイ
- バーレーン (平成29年3月販売開始)
- インドネシア
- カタール (平成29年3月販売開始)
- オーストラリア
- クウェート (平成29年3月販売開始)
- 中国

株式会社ヤクルト本社



ヤクルト本社

★本店：1 ■支店：5

◆研究所：1 ▲工場：7

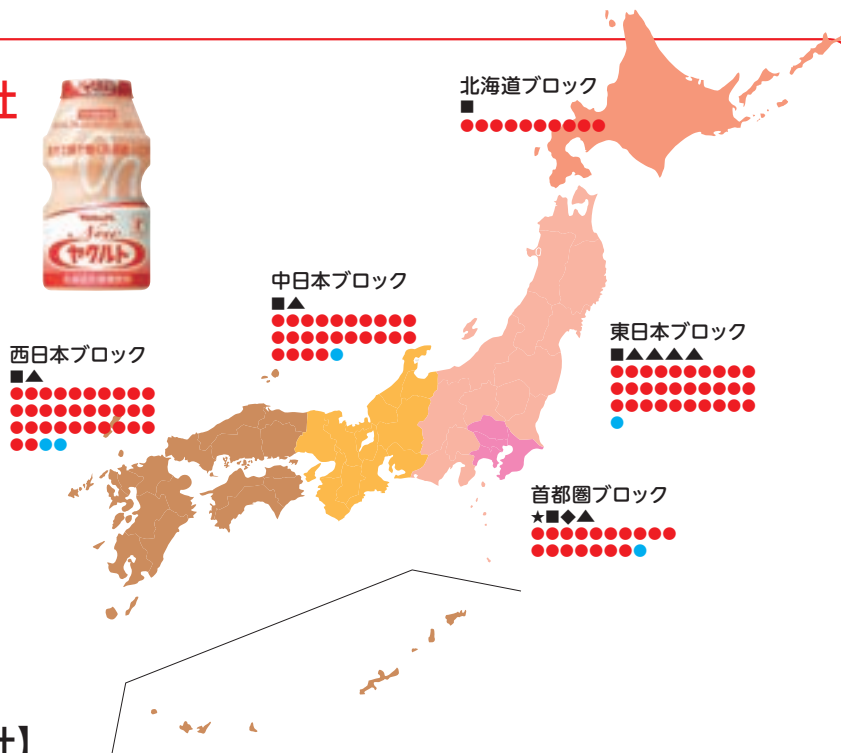
●販売会社 113社

(うち連結子会社 24社)

ヤクルトレディ 約 35,600人

ヤクルトビューティ 約 5,300人

●ボトリング会社 5社 (連結子会社)



【日本国内の連結子会社】

- 株式会社ヤクルトアセットマネジメント
- 株式会社岩手ヤクルト工場
- 株式会社千葉ヤクルト工場
- 株式会社愛知ヤクルト工場
- 株式会社岡山和気ヤクルト工場
- 株式会社福岡ヤクルト工場
- ヤクルト商事株式会社
- 株式会社ヤクルトマテリアル
- 株式会社ヤクルト球団
- ヤクルト食品工業株式会社
- ヤクルト薬品工業株式会社
- 株式会社ワイ・ビー・シー
- ヤクルトヘルスフーズ株式会社
- ヤクルトサポートビジネス株式会社
- 株式会社ヤクルトライフサービス
- 株式会社ホテルサン沖縄
- 株式会社ヤクルト・マネジメント・サービス
- 有限会社広島保険サービスセンター
- 株式会社はこだてわいん
- ヤクルトロジスティクス株式会社
- 南北海道ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト北北海道
- 大船渡ヤクルト販売株式会社
- 宮城中央ヤクルト販売株式会社
- 埼玉西ヤクルト販売株式会社
- 千葉県ヤクルト販売株式会社
- 東京ヤクルト販売株式会社
- 京北ヤクルト販売株式会社
- 北信ヤクルト販売株式会社
- 新潟中央ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト東海
- 岐阜ヤクルト販売株式会社
- 名古屋ヤクルト販売株式会社
- 愛知中央ヤクルト販売株式会社
- 三重ヤクルト販売株式会社
- 近畿中央ヤクルト販売株式会社
- 和歌山ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト北陸
- 福井ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト山陽
- 新広島ヤクルト販売株式会社
- 山口ヤクルト販売株式会社
- 中央福岡ヤクルト販売株式会社
- 沖縄ヤクルト株式会社

Information

会社概要

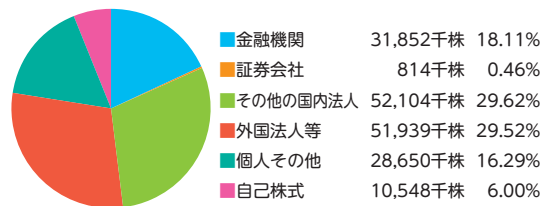
商号 株式会社ヤクルト本社
(Yakult Honsha Co., Ltd.)
設立 昭和30年4月9日
本店 東京都港区東新橋1丁目1番19号
電話 03(3574)8960(大代表)
資本金 311億17百万円
従業員 2,860人

(注) 上記従業員数には、関係会社等への出向者303人および嘱託133人を含んでいます。

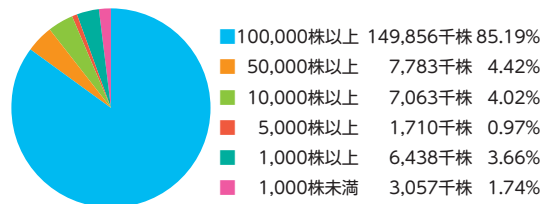
株式の状況

発行可能株式総数…………… 700,000,000株
発行済株式総数…………… 175,910,218株
株主数…………… 24,693名

所有者別分布状況



所有株式数別分布状況



役員 (平成29年6月21日現在)

代表取締役社長	根岸 孝成	取締役	林田 哲哉	常勤監査役	阿部 晃範
取締役	川端 美博	取締役	リチャード・ホール	常勤監査役	山上 博資
取締役	成田 裕	取締役	安田 隆二	監査役	奥平 哲彦
取締役	若林 宏	取締役	福岡 政行	監査役	谷川 清十郎
取締役	石川 文保	取締役	ペトラド・オスレイ	監査役	小林 節子
取締役	田中 正喜	取締役	フィリップ・ケグルス	監査役	吉田 宏一
取締役	伊藤 正徳	取締役	前田 典人	監査役	手塚 仙夫
取締役	土井 明文				

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ダノン プロバイオティクス プライベートリミテッド	35,212	20.02
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	6,492	3.69
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口	4,957	2.82
松尚株式会社	4,917	2.80
共進会	4,411	2.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,169	1.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,648	1.51
麒麟ビバレッジ株式会社	2,458	1.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	2,207	1.26
株式会社みずほ銀行	2,186	1.24

(注) 共進会は、当社の取引先であるヤクルト販売会社を会員とする持株会です。
上表のほか、当社は自己株式10,548千株を保有しています。

ホームページのご紹介

当社のホームページでは、会社情報、IR情報、商品情報、CSR活動などさまざまな最新情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さまに向けましては、トップメッセージ、決算短信、有価証券報告書のほかIRニュースなども掲載しております。ぜひご覧ください。



<http://www.yakult.co.jp/>

株主優待

当社商品の提供 ※保有期間に応じて優待内容が異なります。

毎年3月31日現在で100株以上所有の株主の皆さま(保有期間3年未満)

●当社商品3品(「ジュース詰め合わせ」「乾めん詰め合わせ」「化粧品」)のうち**好きな商品を1品**進呈(※1,000株以上所有の株主の皆さまは商品内容が異なります)。

毎年3月31日現在で100株以上所有の株主の皆さま(保有期間3年以上)

●当社商品3品(「ジュース詰め合わせ」「乾めん詰め合わせ」「化粧品」)のうち**好きな商品を2品**進呈(※1,000株以上所有の株主の皆さまは商品内容が異なります)。

※発送は7月下旬の予定です。

東京ヤクルトスワローズが神宮球場で主催するプロ野球公式戦「株主優待証(外野自由席)」の提供

※外野自由席の販売がない試合(全席指定試合)はご利用できません。

毎年9月30日現在で1,000株以上所有の株主の皆さま

●年間24ポイント付与。1ポイントにつき、入場券(外野自由席)1枚との引き換え、1試合につき4ポイントまで利用可。

毎年9月30日現在で100~999株所有の株主の皆さま

●年間4ポイント付与。1ポイントにつき、入場券(外野自由席)1枚との引き換え、1試合につき4ポイントまで利用可。

※発送は3月中旬の予定です。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	
株主総会	定時株主総会	毎年6月中
	臨時株主総会	必要に応じ随時
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
公告掲載方法	電子公告 http://www.yakult.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	

株主名簿管理人	東京証券代行株式会社
事務取扱場所	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 (NMF竹橋ビル6F)
郵便物送付先 (連絡先)	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009

株式に関するお手続きについて

1. 未支払配当金のお支払い

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社に申し出ください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定など

お取引の証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録された株式の手続き(証券会社に開設した口座への振替など)に関しましては、すべて当社の特別口座管理機関である東京証券代行株式会社にお問い合わせください。



Yakult

株式会社ヤクルト本社

証券コード 2267

東京都港区東新橋1丁目1番19号

TEL:03-3574-8960 (大代表) <http://www.yakult.co.jp/>